

知ってる？

かんぽSOLのこと。

かんぽSOLを知る
10のポイント

新卒採用
サイトはこちら

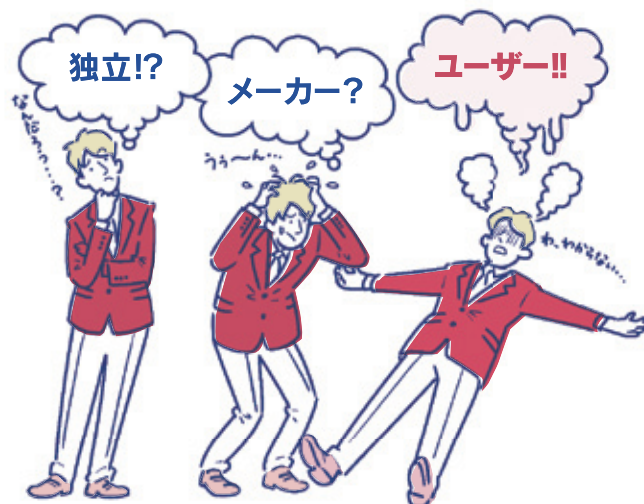


かんぽシステムソリューションズ株式会社
〒141-0001
東京都品川区北品川五丁目6番1号 大崎プライトタワー28階

 かんぽシステムソリューションズ

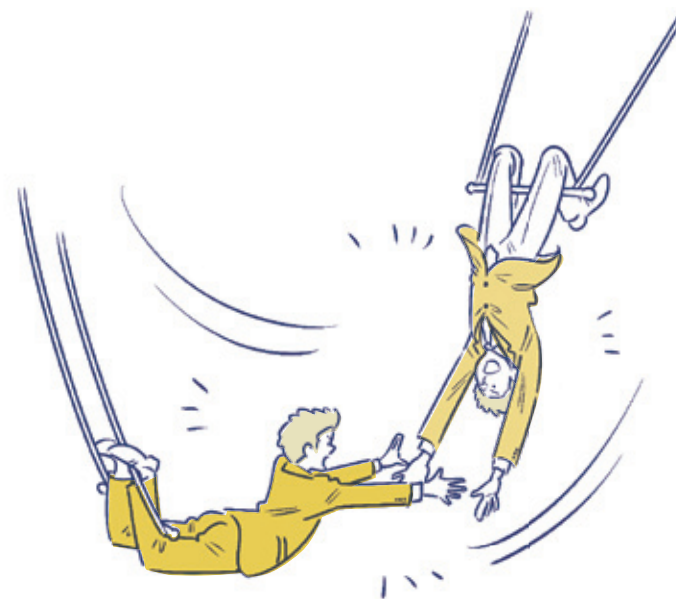
独立? メーカー?

ユーザー?



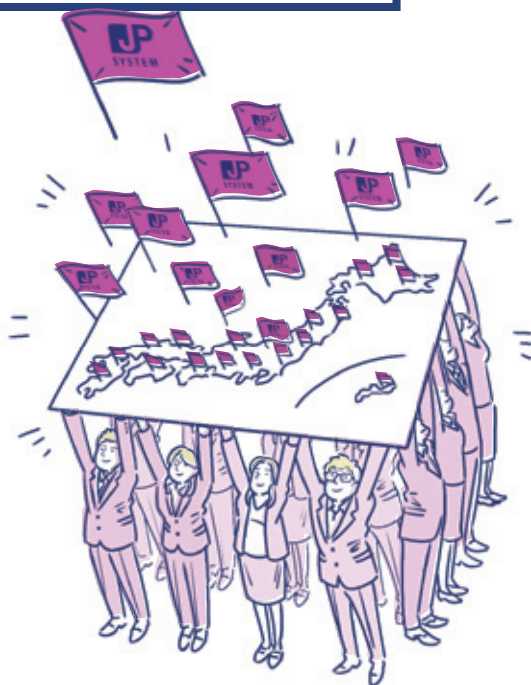
ITシステムのコンサルティングをはじめ、設計から開発、運用などシステムに関わる仕事を事業とする企業をSIer(エスアイヤー:システムインテグレーター)と言います。大きく分けて、特定の親会社を持たない「独立系SIer」、メーカー企業のソフトウェア開発部門から独立した「メーカー系SIer」、企業のシステム部門から独立した「ユーザー系SIer」の3つに分類されます。かんぼSOLはかんぼ生命1社のみを顧客に持ち、そのITシステムすべてを担っています。まさに、かんぼ生命と「二人三脚」でプロジェクトを進める、純度100%の「ユーザー系SIer」なのです。

IT戦略パートナーとして



かんぼ生命には、多種多様な保険商品があり、日本全国の郵便局でそれらを提供しています。そんな中で、かんぼSOLに求められているのは、日本最大級の生命保険に関わるITシステムをつくり、守り、運用していくこと。それゆえ、あらゆる課題を解決できるソリューション力を発揮しなければなりません。かんぼ生命と同じ目線で、変化していく世の中のニーズを的確にくみ取り、培ってきた業務知識・ノウハウを駆使し、最適なソリューションを提供する。誰もが平等に受けられるユニバーサルサービスとしての価値を共に担っていくことが、かんぼ生命の「IT戦略パートナー」としての使命なのです。

日本最大級を支える



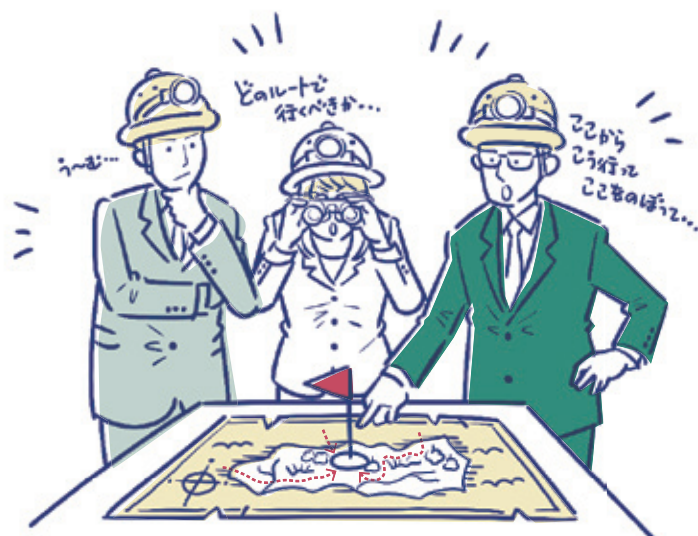
日本最大級の生命保険会社であるかんぽ生命は、全国約20,000局の郵便局を通じて保険商品を提供する、独自性の高いビジネスモデルに大きな特徴があります。さらにお客様の数は約2,600万人にものぼり、単純に計算するとなんと国民の約5人に1人が加入している計算になるのです。この巨大なかんぽ生命のサービスを支えるため、非常に大きく複雑なシステムがたくさん存在します。それらを一手に担っているのが「かんぽSOL」なのです。私たちは、時代のニーズに合わせて変化するかんぽ生命の事業・業務に合わせて、日々保険システムの改善に取り組んでいます。

巨大システムの絶対を守る



近年、地震や台風等の自然災害の増加やサイバーテロ等の脅威が増しています。万が一、全国約20,000局もの郵便局をつなぐITシステムがストップし、かんぽ生命の事業活動が停止してしまうと、その経済的損失や社会的影響は計り知れず、かんぽ生命とお客様との信頼関係も崩れてしまいます。そんな多くの国民に影響を与える事業に関わっているからこそ、かんぽ生命のITシステムは絶対に止められない。その「絶対」を守っているのが私たちなのです。日本全国のお客様に安心と信頼をお届けするという責任は重大で、だからこそ確かな技術と強い誇りを持って働くことができるのです。

上流 から 下流 まで全部できます



かんぼSOLは、かんぼ生命のあらゆるITシステムを担う、いわゆるユーザー系SIerのシステム会社。一般的にユーザー系SIerの場合、親会社や系列の会社からの業務を請け負うことが基本です。そのため、親会社の規模が大きいほど、求められる課題、担当する領域も大きくなります。私たちは、かんぼ生命のIT戦略パートナーとして、システムに関わる開発工程の上流（要件定義・設計）から下流（開発・テスト・運用）までを一貫して担っています。アプリケーションの設計・開発やインフラ構築など業務は多岐にわたり、幅広く活躍できる環境があります。

エンジニア しかない会社!?

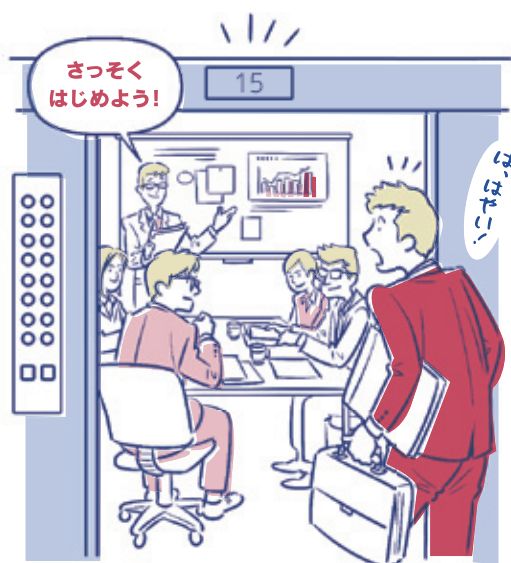


かんぼSOLでは全員がSEとして入社します。「営業職」はありません。[※]新卒採用者は、同期も先輩もみんなシステムエンジニアという環境で、開発に専念することができます。だからこそ、様々な要望や課題にエンジニア目線での最適な提案ができるのです。プログラミング等の技術力はもちろん、かんぼ生命のIT戦略パートナーとしての役割を担うために、外部企業との折衝力、予算や開発工程の進捗管理などを行うプロジェクトマネジメント力も身につけていけるのです。

[※]管理部門を除く

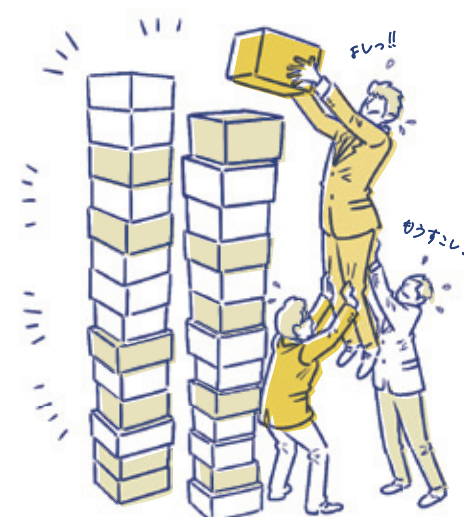
1拠点

からすべてが始まる



かんぼSOLの拠点は1ヶ所。だから、社内のコミュニケーションがとりやすい環境です。仲間同士、常に顔を合わせながら業務を進めることができるので、密接な信頼関係を築けて、アイデアや意見交換も活発になります。さらに、同じビル内には、かんぼ生命のビジネス部門と本社組織の一部もあります。そのため、社内外での綿密なコミュニケーションを図りながら、かんぼ生命と一体となったシステム開発が可能になるのです。IT業界では顧客先に常駐して勤務することも多いですが、かんぼSOLの仕事は自社内で行います。そのため仲間やユーザーとの距離が近く、密に連携を取り合える、業務を円滑に進められる非常に働きやすい環境が整っています。

強みは **ワンチーム**



かんぼSOLの強みの一つとして、組織の枠にとらわれないチームワークがあります。巨大なシステムをつくり、支えるというミッションは、決して一人の力でやり遂げられるものではありません。社員（かんぼSOL）・顧客（かんぼ生命）・ビジネスパートナーのそれぞれがワンチームとなることで、より綿密にコミュニケーションを取り合うことが可能となり、巨大なITシステムに関わる様々なミッションをクリアしていくことができるのです。こうした組織の枠にとらわれない連携も社員たちへの刺激になり、仕事への良い影響になっています。

じっくりたっぷり 人材育成



かんぽSOLでは入社後の新入社員研修で、基礎知識をしっかりと身に付けます。「社会人としてのビジネススキル」「SEとしての基礎的なIT知識・スキル」などをイチから学んだ後、ものづくり部門に配属されます。そこでは他部門と一緒に様々なシステムに触れながら開発スキルを身に付け、かんぽ生命のシステム全体を把握します。その後は実務を行いながら、OJTや資格取得など、個々に必要なスキルを確実に習得できる体制を整えています。新入社員研修だけでなく、IT最新技術や製品戦略の最新動向を把握できる海外研修、専門的知識習得やヒューマンスキル向上など、習得したい知識・スキルの研修も幅広く揃っています。

しっかり 休む しっかり 働く



かんぽSOLでは、有給休暇の取得率向上や産休・育休の活用促進など、社員がイキイキと働ける職場環境づくりをサポートしています。年次有給休暇は年度ごとに15日～20日、加えて夏季休暇が付与されます。有給休暇は1時間単位で取得でき、積極的な取得を推奨しているため、平均取得率は88%と高くなっています。毎週水曜日と毎月の給料日は定時退社を推奨する「リフレッシュデー」にするなど、残業時間を減らす取り組みも行っています。また、女性の目線から育児制度をまとめた「ワーク・ライフ・バランスガイドブック」の制作等の取り組みにより、子育てサポート企業として「くるみんマーク」の認定も受けています。今後も積極的に、最高のパフォーマンスを発揮できる職場環境の実現に取り組んでいきます。